

2014 年度診療報酬改定結果の調査計画案を了承

5 月 14 日に行われた中医協・総会（会長：森田朗・国立社会保障・人口問題研究所所長）では、2014 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査の計画案が了承された。

診療報酬改定結果検証部会（部会長：松原由美・明治安田生活福祉研究所主席研究員）が取りまとめた同計画案には、中医協答申書附帯意見を踏まえた 12 の調査項目と、各調査の実施予定が示されている（詳細は下表の通り）。

No.	調査内容	実施年度
1	同一建物同一日の訪問診療等の適正化による影響調査	2014年度
2	主治医機能の評価の新設や紹介率・逆紹介率の低い大病院における処方料等の適正化による影響を含む外来医療の機能分化・連携の実施状況調査	2015年度
3	在宅療養後方支援病院の新設や機能強化型在宅療養支援診療所等の評価の見直しによる影響、在宅における薬剤や衛生材料等の供給体制の推進等を含む在宅医療の実施状況調査	2015年度
4	訪問歯科診療の評価及び実態等に関する調査	2015年度
5	機能強化型訪問看護ステーションの実態と訪問看護の実施状況調査	2014年度
6	適切な向精神薬使用の推進や精神疾患患者の地域移行と地域定着の推進等を含む精神医療の実施状況調査	2014年度
7	救急医療管理加算等の見直しによる影響や精神疾患患者の救急受入を含む救急医療の実施状況調査	2014年度
8	廃用症候群に対するリハビリテーションの適正化、リハビリテーションの推進等による影響や維持期リハビリテーションの介護保険への移行の状況を含むリハビリテーションの実施状況調査	2015年度
9	胃瘻の造設等の実施状況調査	2015年度
10	明細書の無料発行の実施状況調査	2015年度
11	夜間の看護要員配置の評価や月平均夜勤時間72時間要件を満たさない場合の緩和措置による影響及びチーム医療の推進等を含む医療従事者の負担軽減措置の実施状況調査	2014年度
12	後発医薬品の使用促進策の影響及び実施状況調査	2014年度

■喫緊の調査項目は「同一建物」減算の実態把握

今年度を実施する調査の中でも「同一建物同一日の訪問診療等の適正化による影響調査」は、最優先課題として「可能な限り速やかに実施する」とした。今改定では在宅不適切事例の適正化を図るため「在宅患者訪問診療料」や「在宅時医学総合管理料」「特定施設入居時等医学総合管理料」等における同一建物同一日複数訪問診療の点数を引き下げたが、これに対し、高齢者施設等からは「医師が来なくなる」という懸念の声が挙がっていた。既に地方厚生局には、点数の引き下げに伴って医療確保困難となった事例が 4 件報告されている。これらを受け、早急の実態を把握するため、他の調査に先行して 8～9 月に調査を実施し、10 月には調査結果を取りまとめる予定だ。

## ■主治医機能評価等の影響を検証

その他、今改定の大きなテーマであった医療機能分化に関連する見直しも調査対象に挙げられている。主治医機能を評価した「地域包括診療料」「地域包括診療加算」の創設や、紹介率・逆紹介率の低い大病院における処方料等の適正化等の取り組みについては、これらを算定している医療機関等の診療内容や患者の状況、診療体制、連携の推進状況等について調査を行い、外来医療の機能分化や連携の推進にどのような影響を与えたかを検証する。また、救急医療では、これまで軽症の予定外入院患者に算定していることが問題視されていた「救急医療管理加算」の算定基準の明確化が検証ポイントの1つとされた。

「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」の指標を採用した後発医薬品の使用促進策については、薬局における一般名処方の記載された処方せんの受け付け状況、後発医薬品の調剤状況や備蓄状況、医療機関における一般名処方の実施状況、後発医薬品の使用状況や医師の処方などがどのように変化したかを調査するとともに医師、薬剤師及び患者の後発医薬品に対する意識についても調査を行う。同調査については、これまで通り、今年度と来年度の2回実施する。

## ■DPC 高額薬剤追加と新規薬価収載を了承

この日は診療報酬改定結果の調査の他、DPCにおける包括対象外となる高額な薬剤や、新規薬価収載される医薬品を了承した（詳細については「DPCの高額薬剤追加が了承された医薬品」「薬価収載一覧表」を参照）。

なお、新規薬価収載されるアテディオ配合錠とザクラ配合錠LD・HDは、新医療用配合剤であり、有効成分にかかる効能・効果、用法・用量について、既収載品により1年以上の臨床使用経験があると認められるため、新薬の処方日数14日制限の適用から除外された。

次回は5月下旬開催予定。

### DPCの高額薬剤追加が了承された医薬品（適用は官報告示日からとなります）

〔DPC対象外となる診断群分類は割愛しております。  
 〔なお、詳細につきましては、官報告示後、弊社ホームページ内でご案内いたします。〕

●2014年2月21日、3月17日、3月24日に新たに効能が追加された医薬品及び2014年5月23日に薬価収載を予定している医薬品

銘柄名	成分名	会社名	効能・効果
ルセントリス硝子体内注射液2.3mg/0.23mL	ラニズマブ(遺伝子組換え)	ノバルティス ファーマ	糖尿病黄斑浮腫
レグバラ錠25mg レグバラ錠75mg	シナカルセト塩酸塩	協和発酵キリン	副甲状腺がん、原発性副甲状腺機能亢進症における高カルシウム血症
ゾラデックスLA10.8mgデポ	ゴセレリン酢酸塩	アストラゼネカ	閉経前乳がん
アフィニール錠2.5mg アフィニール錠5mg	エベロリムス	ノバルティス ファーマ	手術不能又は再発乳がん
ヴォトリエント錠200mg	バソバニブ塩酸塩	グラクソ・スミスクライン	根治切除不能又は転移性の腎細胞がん
サムスカ錠7.5mg サムスカ錠15mg サムスカ錠30mg	トルバプタン	大塚製薬	常染色体優性多発性のう胞腎
イクスタンジカプセル40mg	エンザルタミド	アステラス製薬	去勢抵抗性前立腺がん
ロンサーフ配合錠T15 ロンサーフ配合錠T20	トリフルリジン/チピラシル塩酸塩	大鵬薬品工業	治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん
タイサブリ点滴静注300mg	ナタリズマブ(遺伝子組換え)	バイオジェン・アイデック・ジャパン	多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制

※中医協の資料を基に作成

薬価収載一覧表 (2014年5月23日 収載予定)

銘柄名	規格単位	会社名	成分名	算定薬価	薬効分類	新薬収載希望者	最初に承認された国
						による市場規模予測	
アテディオ配合錠*	1錠	味の素製薬	バルサルタン/シルニジピン	134.20円	内214 血圧降下剤(高血圧症用薬)	ピーク時(10年度) :26万人、 130億円	日本
ザクラス配合錠LD* ザクラス配合錠HD*	1錠 1錠	武田薬品工業	アジルサルタン/アムロジピンベシル酸塩	140.60円 140.60円	内214 血圧降下剤(高血圧症用薬)	ピーク時(10年度) :41万人、 210億円	日本
サムスカ錠30mg	30mg1錠	大塚製薬	トルバプタン	3,952.10円	内249 その他のホルモン剤(腎容積が既に増大しており、かつ、腎容積の増大速度が速い腎臓染色体優性多発性のうっ滞の進行抑制用薬)	ピーク時(10年度) :2,000人、 86億円	米国
エフィエント錠3.75mg エフィエント錠5mg	3.75mg1錠 5mg1錠	第一三共	プラスグレレル塩酸塩	282.70円 359.80円	内339 その他の血液・体液用薬(経皮的冠動脈形成術(PCI)が適用される急性冠症候群(不安定狭心症、非ST上昇心筋梗塞、ST上昇心筋梗塞)、容積収縮症又は陈旧性心筋梗塞の血管性心疾患用薬)	ピーク時(10年度) :54万人、 400億円	欧州
デベルザ錠20mg アフルウェイ錠20mg	20mg1錠 20mg1錠	興和 サノフィ	トホグリフロジン水和物	205.50円 205.50円	内396 糖尿病用剤(2型糖尿病用薬)	ピーク時(10年度) :53万人、 340億円	日本
フォシーガ錠5mg フォシーガ錠10mg	5mg1錠 10mg1錠	ブリストル・マイヤーズ	ダバグリフロジンプロピレングリコール水和物	205.50円 308.30円	内396 糖尿病用剤(2型糖尿病用薬)	ピーク時(10年度) :76万人、 500億円	豪州
ルセフィ錠2.5mg ルセフィ錠5mg	2.5mg1錠 5mg1錠	大正製薬	ルセオグリフロジン水和物	205.50円 308.30円	内396 糖尿病用剤(2型糖尿病用薬)	ピーク時(10年度) :36万人、 230億円	日本
サイスタダン原末	1g	レクメド	ベタイン	448.10円	内399 他に分類されない代謝性医薬品(ホモシタン尿症用薬)	ピーク時(10年度) :30人、 0.3億円	米国
イクスタンジカプセル40mg	40mg1カプセル	アステラス製薬	エンザルタミド	3,138.80円	内429 その他の腫瘍用薬(去勢抵抗性前立腺がん用薬)	ピーク時(3年度) :53万人、 33億円	米国
ロンサーフ配合錠T15 ロンサーフ配合錠T20	15mg1錠(トリフルリジン相当量) 20mg1錠(トリフルリジン相当量)	大鵬薬品工業	トリフルリジン/チピラシル塩酸塩	2,489.60円 3,340.90円	内429 その他の腫瘍用薬[治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん(標準的な治療が困難な場合に限る)用薬]	ピーク時(9年度) :8,200人、 16億円	日本
テノゼット錠300mg	300mg1錠	グラクソ・スミスクライン	テノホビル ジソプロキシル fumarate	996.30円	内625 抗ウイルス剤(B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝炎患者におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制用薬)	ピーク時(8年度) :3.5万人、 93億円	欧州
タベンタ錠25mg タベンタ錠50mg タベンタ錠100mg	25mg1錠 50mg1錠 100mg1錠	ヤンセンファーマ	タベンタドール塩酸塩	108.70円 206.30円 391.70円	内821 合成麻薬(中等度から高度の疼痛を伴う各種がんにおける鎮痛用薬)	ピーク時(10年度) :12万人、 59億円	メキシコ
タイサブリ点滴静注300mg	300mg15mL1瓶	バイオジェン・アイデック・ジャパン	ナタリズマブ(遺伝子組換え)	228,164円	注119 その他の中枢神経系用薬(多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制用薬)	ピーク時(10年度) :470人、 13億円	米国
スミスリンローション5%	5%1g	クラシエ製薬	フェノトリン	77.30円	外642 駆虫剤(疥癬用薬)	ピーク時(4年度) :6万人、 2.8億円	日本

\* 新薬後発配合剤であり、有効成分にかかる効能・効果、用法・用量について、実質的に既収載品によって1年以上の臨床使用経験があると認められるため、新薬の処方日数14日制限の適用から除外する。

※中医協の資料を基に作成